技術者及び技術士を目指す女子学生・女性社会人を対象に、 年に4回開催している「技術サロン」の実施報告です。

Maria Maria			
回/開催日	内容	サロン風景	満足度評価(5段階)
第44回 2019.12.21 社会人:4人	社会人4名の参加があり、遠方からも参加していただきました。今回は、中国本部との共催であり、近畿大工学部(参加者:学生6名)との中継を行いました。参加者からの質問は、技術士取得のメリット、受験の動機、二次試験の受験部門、勉強方法、技術士補の登録など資格に関することや、育児等との両立、転職を含めたキャリアプランやキャリアモデルに関する質問や相談がありました。また、近畿大の学生からの質問に対して、東京会場の若手参加者が回答するなど、交流ができました。参加人数が少なかったため、参加者一人一人の質問や相談に対し、十分な時間を取ることができました。アンケート結果では、フリーディスカッションで多くの質問ができて良かった、他の技術士会のイベントに参加してみたい、今回の経験を機により一層勉強に励みたい、有意義な時間であった、先輩の話を聞けて良かった、といったご意見をいただけました。また、近畿大の学生との交流を楽しんでいただけた内容の記述もありました。中継がより円滑にできるようになれば、さらに交流の輪が広がるとものと考えます。		7/27 レーヤグ 100% #RE ***********************************
第43回 2019.9.21 学生:2人 社会人:8人	学生2名、社会人8名の計10名の参加があり、遠方からも参加していただきました。また、文科省からから3名、高専から引率の先生1名、技術士会専務理事、当委員会元委員長の参加があり、懇話会ではこれまでとは角度の異なる回答もいただけました。参加者からの質問は、受験科目は興味のある分野か、仕事に関連したものにすべきか、受験科目は興味のある分野か、仕事に関連したものにすべきか、会談のため会社で業務経歴を公開することに了承が得られない、といった受験に関することや、専攻ではない分野にどのように興味を持って頑張れば良いのか、などのモチベーションの維持に関すること、将来の育児等との両立への不安など、ワーク・ライフ・バランスに関するもののほか、何をもってゴールと考えるのか、ともあり、活発な意見交換が行われました。参加者同士のゆとりももかり、活発な意見交換が行われました。といった感想のほかに、少人数での懇談もしたい、との要望があり、情報の共有とのトレードオフとなる課題です。		7イズ いーキッグ
第42回 2019.6.15 学生:1人 社会人:9人	学生1名、社会人9名の計10名の参加があり、遠方からも参加していただきました(高知県の会社から3名)。懇談会では参加者同士の意見交換もあり、アンケートでは、同じような立場の参加者を知ることで受験へのモチベーションが上がった、などの感想がありました。受験部門に関すること(業務に対応する部門、部署変更による部門変更の必要性、専門分野の決め方)、受験資格(業務が技術士の資格に対応できているか)や受験の動機、勉強方法や合格までのモチベーションの保ち方など、受検に関する質問が多く、このほか技術士を取得してのメリットや取得後の仕事上の変化、取得後のキャリアプランに関する質問がありました。はじめは技術士を目指すか迷っている様子の参加者が多くみられましたが、アンケートでは、技術士を目指したい、モチベーションが上がった、進路決定に役立てられるといった意見をいただきました。なお、今回は中国本部とウェブ中継による同時開催でした。女性技術者支援の活動がますます広がることを期待しています。		アイズブレキッグ 20% 40% 40% 40%

技術者及び技術士を目指す女子学生・女性社会人を対象に、 年に4回開催している「技術サロン」の実施報告です。

4			
回/開催日	内容	サロン風景	満足度評価(5段階)
第41回 2019.3.16 学生:2人 社会人:5人	学生2名、社会人5名の計7名の参加があり、兵庫県や新潟県と遠方からも参加していただきました。平成31年度から二次試験の内容が大きく変わるため、今回は技術士制度の説明に加えて試験制度の変更点も説明しました。参加者からの質問内容は、技術士取得のための支援体制に関する相談や女性技術者に対して理解のないことの悩みなど、就労環境に関することのほか、技術士を取得することのメリットやライフイベントとの両立、技術士取得のタイミングなどについての相談がありました。また、これから社会にでる参加者からは、実際の業務の内容やどこまでが技術士の業務に含まれるのか、社内での技術士の比率などの質問がありました。アンケートの結果は概ね好評であり、技術士に対するイメージが明確になった、スキルアップに繋がることがわかった、モチベーションが上がった、などの嬉しいご意見を多くいただきました。一方で、参加して良かったけれどディスカッションが十分にできなかったとのご意見もあり、検討課題として挙げられます。		7イスプレーヤッグ 技術士資格の 理解 フリーディスカッタョン 86% 14% **** サロン運営 71% 29% **** でや不満 **** **** 「不満 ***** **** **** 「無回答 **** ***・ 大歩術士を取ることで、自分の仕事のスキルアップにつながる事や人生の選択肢が増えるんだということを知りました。 ・技術士を取った後のメリットを聞いて、技術士を取りたいという意欲が強くなりました。 ・どのように勉強するかなど体験談を教えていただけてとても勉強になりました。
第40回 2018.12.15 学生:1人 社会人:9人	学生1名、社会人9名の計10名の参加がありました。今回は技術士に関する質問がほとんどで、ワーク・ライフ・バランスやライフイベント関連の相談はありませんでした。また、文系出身者が3名と多かったこと、経営工学に関心のあるかたが比較的多かったことが特徴的でした。具体的には技術士と専門技術に関する試験のどちらを優先するべきか、文系出身であることや、現在の業務内容との関連などの受験資格に関する質問、勉強方法やモチベーションの保ち方、技術士取得のメリット、活用方法に関する質問がありました。このほか、職場での働き方(周囲との協調や接し方など)に関する質問もありました。アンケートの自由記述からは、評価項目でやや低い評価の方も含め、モチベーションが上がった、技術士に関する知識がなかったが興味がわいた、文系に関わらずチャレンジしたい、人と接する良い機会となった、試験や仕事のことなど詳しい話が聞けて良かった、などのご意見をいただきました。		7/127 レキッグ 技術士資格の 理解 フリーディスカッショ サロン運営 40% 40% 10% 10% でやや不満 サロン運営 40% 40% 10% 10% 10% 不満 ・無回答 ・ 試験の話、どんな仕事をしているのか詳しい話を聞けて良かったです。 ・ 試験の勉強方法や技術士のメリット等を幅広く聞くことができて良かったです。 ・ 人とのつながりを増やす良い機会になったと感じました。
第39回 2018.9.15 学生:1人 社会人:8人	学生1名、社会人8名の計9名の参加がありました。今回は技術士に関する質問が多く、技術士資格の業務への活かし方、メリット、デメリット、キャリアへの活かし方、部門と職業との関連、具体的な勉強方法、部門の選択方法、取得後の働き方の変化、JABEE課程修了の有無、試験制度変更後の勉強方法、などの一般的な質問のほか、国内外における技術士倫理の考え方、目指す部門の技術士の需要に対する質問などがありました。このほかワーク・ライフ・バランスやライフィベントとの向き合い方、女性が少ない職場でのキャリアビジョンに関する悩みなどが寄せられました。アンケートでは、多くの参加者に自由記述をしていただきました。技術士取得へのモチベーションアップにつながった、社外の交流の場に出て自分の世界を広げたいと思った、幅広い情報を得ることができ他の人にも参加を勧めたい、思った以上の回答が得られた、不安が減った、などの嬉しいご意見をたくさんいただきました。		7/17 いキッグ

技術者及び技術士を目指す女子学生・女性社会人を対象に、年に4回開催している「技術サロン」の実施報告です。

回/開催日	内容	サロン風景	満足度評価(5段階)
第38回 2018.6.16 学生:2人 社会人:11人	学生2名、社会人11名の計13名の参加があり、遠方からも参加していただきました。技術士に関する質問としては、受験要件、技術士取得の動機、勉強方法、メリット、経歴の書き方、受験部門の選択方法、試験制度の変更点などがありました。就労環境などに関する相談として、上司とのコミュニケーションの取り方、あるいは男子学生が多い中での学校生活に関するものがありました。生活に関するものでは、子育て中の対応、仕事と家庭の両立などの話題があったほか、定年後の技術の活かし方に関するものなど、多岐にわたりました。アンケートでは、具体的な回答が得られた、先輩や参加者の意見を聞けて良かった、受験方法がわかって良かった、同じ年代の女性の悩みが聞けて不安が軽減した、良い雰囲気で有意義な時間をすごすことができた、など、満足された様子の意見が多い一方で、他の参加者の意見をもっと聞きたかった、との意見もあり、改善すべき点として挙げられます。		アイズプレーヤツ 25% 67% 8%
第37回 2018.3.17 学生:3人 社会人:11人	学生3名、社会人11名の計14名の参加があり、遠方からの参加や、前回参加者からの紹介など、主催者としてとても嬉しいことでした。 懇話会は、2グループに分けて行いました。学生の方、社会人になりたての方、転職したての方、など、様々な状況の方が参加され、技術士部門の選択、必要な能力、合格までに要する時間、資格取得のメリット、業務経歴の書き方、勉強方法についての質問や、モチベーション維持の方法、ライフイベントに際しての心構えや優大順位、な		・会社外の人と技術士について話す機会がないので、とても勉強になりました。 7/37 レキが 技術士資格の 理解 54% 46% フリーディ入カッタョン サロン運営 69% 31% ウや 大調・未満・無回答 *無回答 く自由記述〉・技術士と直接お話する機会を得て、自分の将来像について考える参考になったと思います。また技術士を目指す女性という同じ目標を持つ方々とお話ができてよかったです。・女性の技術士の方と交流できる機会はあまりないので、このような集会は非常に役立ちました。
第36回 2017.12.16 学生:1人 社会人:9人	今回は比較的参加者数が多く、質問内容も多彩でした。技術士に関することでは受験部門の選択方法や願書の作成方法および受験資格について(自分の経歴で受験資格があると言えるのか)、口頭試験での合格率について、技術士取得のメリット、企業内技術士会入会のメリットに関する質問がありました。職場などで女性への特別扱いに対する対応方法や、女性が少ないための悩みなど、過去にも寄せられた質問も多くありました。また、社会人としての業務への取り組みの姿勢や飲み会での対応といった質問や、アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)への対応に関する質問もありました。サロン運営には概ね高評価が得られていますが、もっと自由に発言したかったという感想もあり、参加者数が多い場合の運営に工夫が必要であると感じました。		7イスプレーヤップ 技術士資格の 理解 フリーディスカッタョン 70% 30% でやか不満 ・一本満 ・一本満 ・無回答 ・自分で用意していた質問を他の人がしていた時に自分と同じ悩みがあるんだと安心した。 ・技術士の方が生き生きとされているのを拝見してすごく楽しかったです。

技術者及び技術士を目指す女子学生・女性社会人を対象に、年に4回開催している「技術サロン」の実施報告です。

回/開催日	内容	サロン風景	満足度評価(5段階)
第35回 2017.9.16 学生:0人 社会人:4人	参加者全員が社会人でした。少人数であったことから、一人一人の質問等に対する意見交換の時間を多くとることができました。4名のうち3名の方は遠方からの参加であり、ほとんどが男性の職場で「女性」として特別視されることへの対応や、職場における様々なハラスメントへの対応・対策について、また、困難なライフステージにあっても技術者として向上していくために必要なこと、などが話題となり、活発な意見交換が行われました。参加者の前向きな姿勢は、主催者側にとっても刺激を受けるものでした。		アイスプレーキング 技術士資格の 理解 フリーディスカッション 50% 25% 単独 フリーディスカッション 50% 50% 50% ゆや不満 一不満 一無回答 ・仕事と自分の生活の両立を皆さんがどのように工夫していたのかを聞くことができて良かったです。 ・技術士について知れたり、キャリアの第一線で頑張られている方のお話を聞けて参考になりました。
第34回 20176.17 学生:1人 社会人:6人	受験部門選択における迷いや二次試験受験の要件、受験に必要な知識 に関する質問、また、技術士取得の有用性など、技術士取得に向けた 質問が多く、技術士への関心の高さが感じられました。 職場環境について、キャリアモデルの不在やパワハラ、女性に対する 遠慮、などが話題となりました。このほか、転職先の選び方に関する 質問もありました。 参加者にとって、今回のサロンがキャリアプランに技術士取得位置づ ける機会となったのであれば幸いです。		アイズ レーキッグ 57% 29% 14%
第33回 2017.3.18 学生:4人 社会人:4人	今回は学生と社会人が同数の参加でした。 実務経験の要件(経験の積み方、年数)や受験までの流れなど、技術 士取得に関する質問が学生を中心に出されたほか、技術士の有用性に ついての質問もありました。 このほか、職場環境に関する相談としては、キャリア形成における教 育の機会均等や業務内容についての男女差に関する相談がありまし た。また、結婚・育児を考える中での技術士受験のこと、育児と業務 の両立についての相談もありました。 意見交換では、参加者間で社会人が学生に経験を話したりアドバイス をする場面もありました。		アイスプレーヤッグ 技術士資格の 理解 38% 50% 13% 技術士資格の 理解 63% 38% ● やり期に 事業 をの 本方 です。 フリーディスカッション 63% 38% ● やり で 本方 で 本方 で 本方 で 本方 で また で ま